

第9期 森の子レンジャー募集



今年で9年目を迎える森の子レンジャーは、森林レンジャーあきる野とともに、森の中で四季を通して郷土の自然に学び「あきる野の自然と文化を守り引き継いでいく自然愛や郷土愛を持つ」ことを目指して活動しています。活動内容は、自然調査、地図を持って登山、レンジャーが行う自然のための活動に協力するなど、森での活動が中心です。「自然の中で自然について学びたい!自然のために活動したい!」という思いを持つ子どもたちを募集します。

▽日時 5月19日(日)、6月2日(日)、7月7日(日)、8月4日(日)、9月23日(月)、10月19日(土)、11月2日(土)、12月8日(日)、平成32年(2020年)1月19日(日)、3月29日(日)(全10回) 午前9時30分〜午後4時 ※天候・季節で変更有り

▽活動場所 市内の森(現地集)

市営住宅入居者の追加募集

2月の定期募集で入居者が決まらなかった空室の追加募集を行います。詳しい内容は、4月中旬以降にお問い合わせください。市ホームページなどをご覧ください。

▽問合せ 都市計画課住宅係

合・解散

▽対象 市内在住の新年度小学校4・5年生

▽定員 14人(1年間いっしょに活動できること)

※定員を超えた場合は選考し、4月26日(金)までに結果を通知します。

▽費用 2千円(1年間の保険代)

▽応募方法 4月22日(月)(必着)までに、応募用紙に必要事項を記入の上、送付するか直接窓口にお持ちください。応募用紙は、学校を通じて配布します。

▽応募・問合せ 環境政策課環境の森推進係(〒19010164 五日市411、☎5585)

95・1120)

あきる野市版レッドリスト(両生類・は虫類)を作成しました

市の生物多様性の保全を進めるために、市内に生息する野生動物のうち、絶滅のおそれのある生きものの一覧(レッドリスト)を作り直しました。両生類のリストには、トウキョウサンショウオオなどの14種が、は虫類のリストには、ニホンイシガメなどの13種が掲載されています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▽問合せ 環境政策課環境政策係(☎595・1110)

森林レンジャーがゆく

区切られた秋川

(88)



多くの野鳥への影響も伴う秋川のテグス景色

秋川は、美しい渓谷や人と生き物で賑やかな河川というイメージがあります。本来、河原は公共の場であり、人と生き物が共存すべき環境でもありますが、どうもそうはいかないようですね。秋川には様々な魚がいるので釣りに訪れる人が多く、その魚を守るため、魚類の放流やカワウ対策による人工物が設置されている状況に以前からいろいろと気になっていました。かつては、遡上アユも多く、サギ類やカワウなどもほとんどいなかったため、これらの対策は不要でしたが、現在、サギ類やカワウなどは急激に増加してしまいました。この増加は、人間活動に限らず、自然界にも影響を及ぼすため、コントロールが必要になると思いますが、秋川でよく見られるようになった防鳥用テグスやビニール、凧などの「支障物」や水中の釣り針による捕獲法などは、目的の鳥に限らず、他の水辺環境の野鳥に影響が出てしまうことが懸念されます。

抑制は難しい印象です。一方、カモ類や特にヤマセミ、アカショウビン、カワガラスなどの野鳥は、よく水面に沿って飛ぶため、その影響を受けやすいことが想定されます。

市にカワウのコロニー(集団営巣地)は存在しませんが、日本各地の水辺環境の改善や河川敷などの樹林化に伴い、全国的にコロニーの増加がみられ、カワウによる被害が拡大してしまいました。全国レベルの連携によるコロニー(またはねぐら)のコントロールを行わない限り、カワウなどの被害が収まることは期待できません。生物多様性を目指す市として、清流秋川にすむ魚や水辺環境を好む野鳥を守る対策がないものかと頭を悩ませます。

自然を愛する市民や観光客ががっかりさせない「多様で美しい秋川の姿」の復活を心から願います。(パブコ)

東京都で貴重な野鳥であり、渓谷の豊かな自然の代表的な生き物であるヤマセミやアカショウビン(どちらも絶滅危惧種)は、近年滅多に見られなくなりました。また、昨年12月には、カルガモがテグスに絡まってしまった事例がありましたが、目に見えない影響は他にもあると思われまます。ちなみに、急降下できるサギ類やカワウは、支障物の存在に慣れて河原に普通に着地するため、魚類の捕食

森っこサンちゃんクラブ「荒地を耕して一から畑をつくり、ジャガイモを育ててみよう」



体験学校には、昔畑として使

われていた場所がありますが、今ではその面影はありません。そこを耕し、畑として復活させて、ジャガイモを育てる体験です。

▽日時 4月3日(水)、7月20日(土) 午前10時〜午後3時頃

▽場所 小宮ふるさと自然体験学校

▽対象 市内在住の新年度小学校4年生から6年生まで(全て参加できる方)

▽定員 10人(申込み順)

▽費用 無料

▽チラシ兼申込書配置場所 小宮ふるさと自然体験学校、環境政策課(五日市出張所)、生活環境課、中央図書館、東部図書館、五日市図書館

図書館からのお知らせ

※市ホームページからダウンロードできます。▽主催 小宮ふるさと自然体験学校

▽申込み方法 3月29日(金)までに電話で申し込んだ後、申込書に必要な事項を記入の上、送付するか直接窓口にお持ちください。

3月の休館日

▽中央図書館 毎週金曜日と19日(火)

▽東部図書館、五日市図書館 中央図書館増戸分室 毎週月曜日と21日(木)

※詳しくは、図書館ホームページ(https://www.librar.yakurumotokyo.jp/index.asp)をご覧ください。



五日市図書館 (☎595・0260)

▽映画会「くまのおいしゃさん」 日時:3月20日(水) 午後1時30分〜2時

▽ひよこのおはなし会 日時:3月23日(土) 午前11時〜11時30分

●対象:1歳から3歳までの子どもとその保護者

中央図書館 (☎558・1108)

▽おはなし会 日時:3月24日(日) 午前11時

※申込み方法などが変わりました。

▽申込み・問合せ 小宮ふるさと自然体験学校(〒19010174 乙津1984、☎596・0414(午前9時〜午後5時、月曜日を除く))

▽わらべうたのじかん 日時:3月25日(月) 午前11時〜11時30分

●対象:0歳から3歳までの子どもとその保護者

▽ボランティアおはなし会(おはなしタウン・ト) 日時:3月27日(水) 午後3時〜3時30分

東部図書館 (☎590・5906)

▽ボランティアおはなし会(絵本とおはなしの会) 日時:3月24日(日) 午前11時〜11時30分

▽ひよこのおはなし会 日時:3月28日(木) 午前11時〜11時20分

●対象:1歳から3歳までの子どもとその保護者

▽つくってあそぼう!こうさく会「びっくり箱をつくらう」 牛乳パックと輪ゴムでとび出すしかけを作ります。

日時:3月29日(金) 午後3時〜4時

●対象:幼児から小学生まで

視覚障がいのある方へ

図書館では次のようなサービスを行っています。

①録音資料の作成や貸出し

②対面朗読(同時録音可。録音機材と媒体を用意してください)

③DAISY版広報あきる野(音声版広報)の貸出し